

○ 本校の概要

本校は昭和2年(1927年)に東京都荏原郡矢口東尋常小学校として開校以来、今年で92周年になる。卒業生は1万人を超え、親子3代にわたって矢東が母校という地域の人も多い。校地は東急蓮沼駅より徒歩5分、多摩川線矢口渡駅からも10分の便利な場所にあり、多くは戸建てや小規模な集合住宅が建っている。大規模な集合住宅はなく、全校300名程の児童数がここ数年保たれている。小規模な学校のため丁寧な指導が可能であり、児童は全体的に落ち着いた学校生活を送っている。本校の教育目標は「自ら学ぶ子、心豊かな子、たくましい子」であり、知、徳、体のバランスの取れた教育を目指している。将来本校に在籍している児童が、しっかりと自立して社会に役立つ人間になれるよう、教育目標の実現に向け、全教職員が力を合わせて教育活動を行っている。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 10 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, 学校関係者記入欄 (評価人数, コメント). Rows include categories like '未来社会を創造的に生きる子供の育成', '児童・生徒一人ひとりの学びの意欲を高め、確かな学力を定着させます', '子ども一人ひとりの正義感や自己肯定感、自己有用感などを高めることと、自他の生命を尊重する心を育成するなど、未来への希望に満ちた豊かな心を大きく育てます', 'スポーツに親しむ心や運動習慣の定着による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識の向上をめざします', '児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくり出す', '学校・家庭・地域が担う役割などを明確にし、地域に関わった教育の実現を目指す。また、相互の連携を深め、子どもを育てる仕組みを作り出す'.

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめる。
○学校関係者評価の「評価」は、A: 自己評価は適切である B: 自己評価はおおむね適切である C: 自己評価は適切ではない D: 評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載す